

URL <http://www.royal-holdings.co.jp/>

## 平成20年12月期 中間決算 前年同期比較資料

平成20年8月14日

ロイヤルホールディングス株式会社（証券コード:8179）

**ROYAL**

# 目次

Fine food is our business for  
the people hospitality cleanliness

**ROYAL**

	頁
平成20年12月期 中間決算の概況	3
《第1部》 実績報告	
* 平成20年12月期 中間決算 連結業績	5
セグメント別 売上高・営業利益	
全体	6
外食事業	7
食品事業	8
機内食事業	9
ホテル事業	10
《第2部》 通期予想	
* 前提	12
* 平成20年12月期 連結業績	13
セグメント別 売上高・営業利益	14
注意事項	15

## 《第1部》 実績報告

景況感の悪化で消費意欲が減退した影響や昨年実施した組織再編の影響あり

【百万円】

	平成20年 中間期	平成19年 中間期	前年同期比較
売上高	58,053	58,971	▲ 918 (▲ 1.6%)
営業利益	185	1,747	▲ 1,562 (▲ 89.4%)
経常利益	291	1,947	▲ 1,656 (▲ 85.0%)
中間純利益	▲ 677	684	▲ 1,361 (—)

《参考値：売上高・経常利益推移》

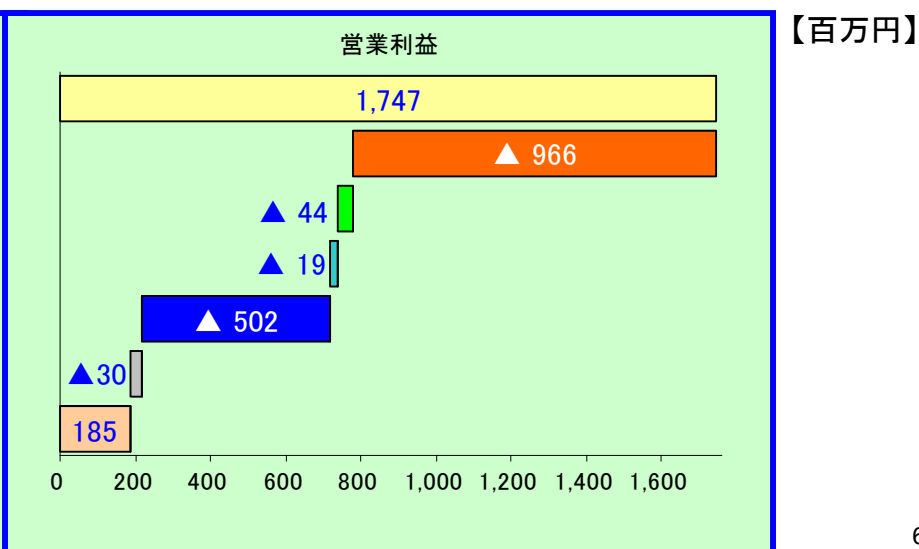
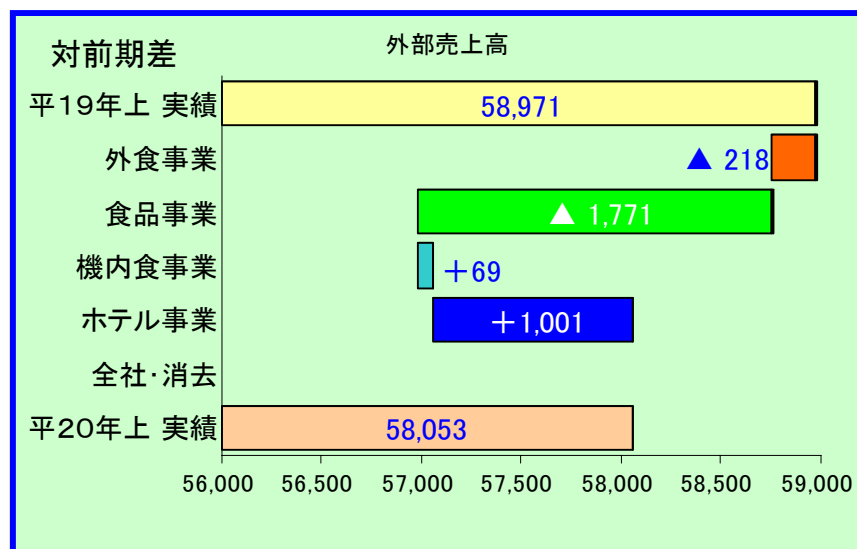
【億円】

	平成16年 中間期	平成17年 中間期	平成18年 中間期	平成19年 中間期	平成20年 中間期
売上高	474.7	482.1	531.2	589.7	580.5
営業利益	20.6	15.7	15.3	17.5	1.9
経常利益	22.1	17.7	17.7	19.5	2.9

ホテル事業は順調に増収、食品事業子会社の非連結化が影響し連結売上高は減少  
消費意欲減退の影響を受けた外食事業、積極出店を進めたホテル事業を中心に減益

実績	平成20年中間期		平成19年中間期		前年同期比較	
	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益	外部売上高	営業利益
外食事業	48,359	▲ 98	48,577	868	▲ 218	▲ 966
食品事業	1,601	163	3,372	207	▲ 1,771	▲ 44
機内食事業	3,117	535	3,048	554	+ 69	▲ 19
ホテル事業	4,975	95	3,974	597	+ 1,001	▲ 502
全社・消去	—	▲ 511	—	▲ 481	—	▲ 30
合計	58,053	185	58,971	1,747	▲ 918	▲ 1,562

【百万円】



【百万円】

M&A効果はあったが既存店の来客数が減少したことなどにより減収(▲218百万円)  
既存店の収益力が低下したことなどにより減益(▲966百万円)

【外食事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成19年中間期	48,577	868	
M&A効果※	+ 1,307	▲ 45	のれん償却後(第1四半期分)
ロイヤルホスト事業	▲ 1,163	▲ 316	内訳は下記『ロイヤルホスト事業内訳』参照
その他外食事業	▲ 362	▲ 365	一部事業で減収・減益
間接経費	—	▲ 241	新システム稼働費用など
平成20年中間期	48,359	▲ 98	

※対象会社: セントレスタ(株)平成19年第2四半期より連結化

《 ロイヤルホスト事業内訳 》	外部売上高	営業利益
既存店減収及びその減益分	▲ 1,301	▲ 389
開閉店効果	+ 138	+ 10
集中購買等改善による購買費用削減	—	+ 128
人件費増	—	▲ 12
店舗経費増	—	▲ 35
その他	—	▲ 18
合計	▲ 1,163	▲ 316

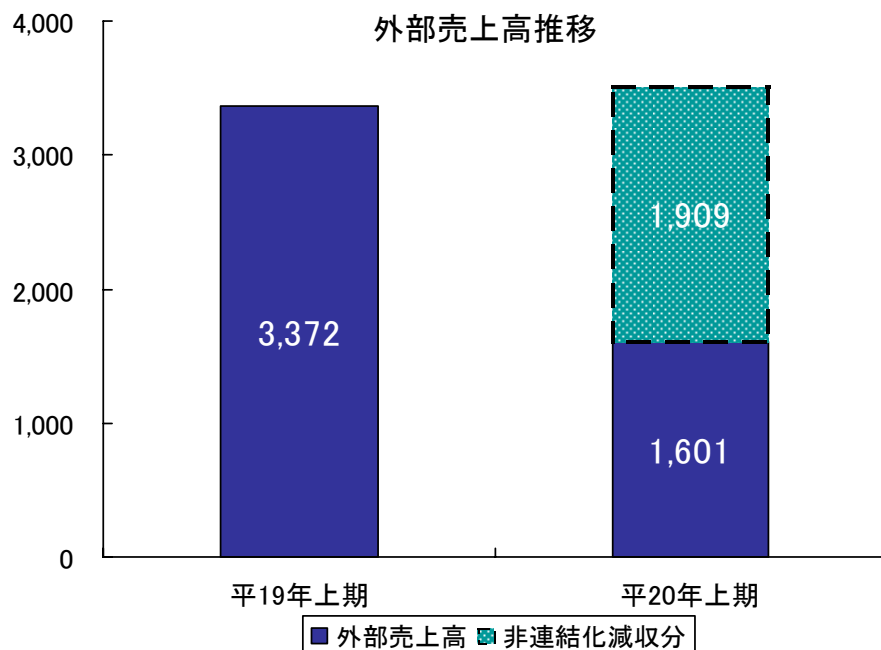
既存事業は増収増益であったが、昨年9月の子会社1社の非連結化の影響を受け減収(▲1,771百万円)、減益(▲44百万円)

【食品事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成19年中間期	3,372	207	
連結範囲の変更	▲ 1,909	▲ 69	ロイヤル食品株※非連結化による
変動分	+ 138	+ 25	外食チェーン向け売上が伸張、生産性向上
平成20年中間期	1,601	163	

【百万円】

※ ロイヤル食品株は、平成19年第4四半期より持分法適用会社となりました。

【億円】



全国各地のおいしさ色々 こだわりのお取り寄せ



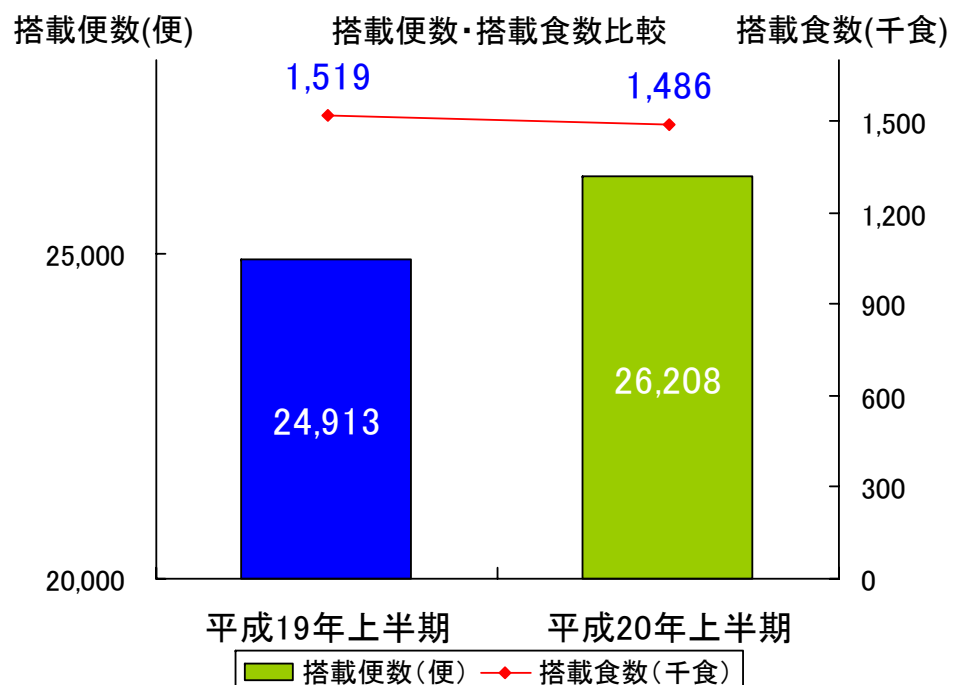
ロイヤルが選んだ【とっておきのおいしさ】をお届けします

<http://www.shoproyal.jp/>

経営環境は厳しいが高い競争力を維持したことにより  
増収(+69百万円)・減益(▲19百万円)

【百万円】

【機内食事業】	外部売上高	営業利益	備考
平成19年中間期	3,048	554	
変動分	+ 69	▲ 19	主に外資系航空会社への搭載数増加による
平成20年中間期	3,117	535	



参考: 以下の会社は、平成20年7月1日の株式譲受により、  
連結子会社となる予定です。

商 号 : 福岡ケータリングサービス株式会社  
 代 表 者 : 代表取締役社長 千島 良樹  
 所 在 地 : 福岡県福岡市博多区那珂5丁目8番32号  
 設 立 : 平成3年3月29日  
 事 業 内 容 : 福岡空港における機内食の調製・搭載  
 決 算 期 : 3月  
 従 業 員 数 : 126名(平成20年3月31日現在)  
 売 上 高 : 736百万円(平成20年3月期)  
 資 本 金 : 385百万円

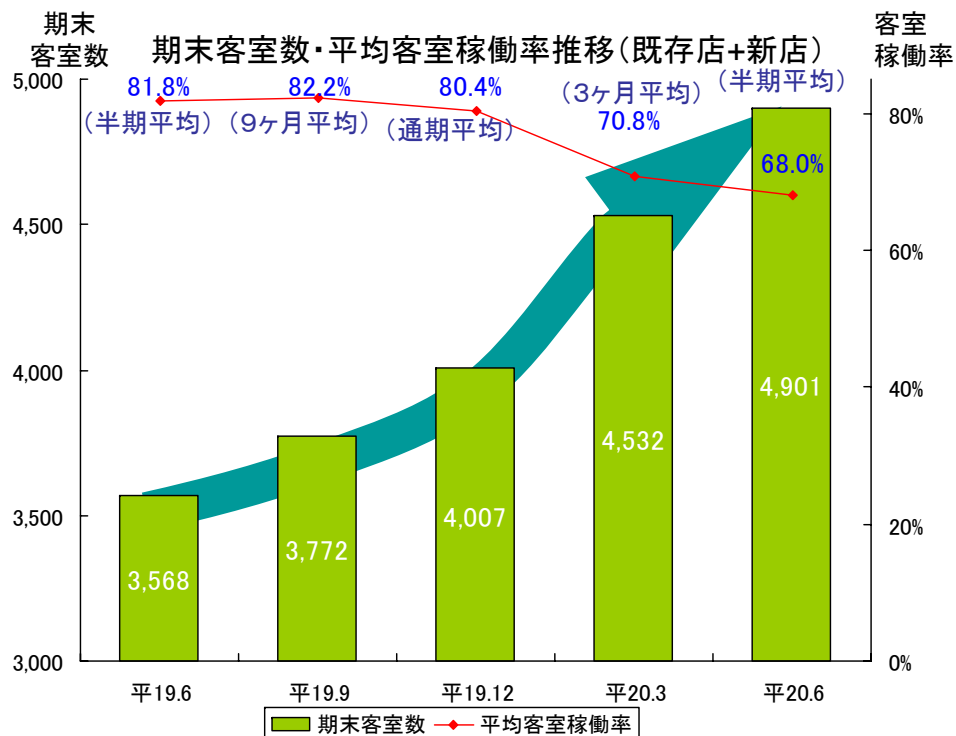


前年以降開業したホテルが貢献し増収 (+1,001百万円)  
開業費用及び補修費用等を積極的に投下し減益 (▲502百万円)

【ホテル事業】	外部売上高	営業利益	備考 ※
平成19年中間期	3,974	597	
開店効果等	+ 1,083	▲ 250	前年以降の新規開業の影響による
既存店増減分	▲ 82	▲ 252	内装のグレードアップなどの費用が増加
平成20年中間期	4,975	95	

【百万円】

※ 平成20年開業費用、補修費用合計:341百万円



平成19年以降の開業実績

ホテル名	開業日	室数
リッチモンドホテル福岡天神	平成19年4月12日	250
リッチモンドホテル長崎思案橋	平成19年6月27日	209
リッチモンドホテル福島駅前	平成19年9月26日	204
リッチモンドホテル高知	平成19年10月4日	234
リッチモンドホテル山形駅前	平成20年1月8日	220
リッチモンドホテルプレミア武蔵小杉	平成20年3月24日	305
リッチモンドホテル熊本新市街	平成20年4月1日	160
リッチモンドホテル帯広駅前	平成20年6月7日	209
リッチモンドホテルプレミア仙台駅前	平成20年7月1日	184

今後の開業予定:

リッチモンドホテル秋田駅前

平成21年1月

## 《第2部》 通期予想

経営環境  
全般

- ◆ 景況感の悪化や、食品・ガソリン価格等物価の上昇などを背景とした、個人消費の落ち込みは継続
- ◆ 原材料価格や人件費の高騰が今後も予想される

下期売上高…◎、下期利益…○

ロイヤルホスト  
事業

◎○	既存店前年比	下期	通期	
	売上高	92%	93%	
	来客数	91%	92%	減少トレンド継続
	客単価	101%	101%	企画メニューの投入継続 ドリンクセット価格値上げ(+20円)等

その他の  
外食事業

- ◎ 来客数減少については上期同様のトレンド継続
- 集中購買の推進の余地はあるが時間を要す

食品事業

- ◎ 上期同様のトレンド継続
- 原材料価格の高騰の影響が徐々に進む

機内食事業

- ◎ 既存事業は上期のトレンド継続、7月1日実施のM&A効果がプラス要因
- 既存事業は上期のトレンド継続、M&A効果はのれん償却を織り込み±0

ホテル事業

- ◎ 期初計画通りのホテル開業は実施済み、景況感悪化が下押し要因
- 新規開業が上期に偏っていた分開業費用による下押し要因は減少

【億円】

	平成20年12月期 予想	平成19年12月期 実績	増減率
売上高	1,200.0	1,229.9	▲ 2.4%
営業利益	22.0	41.9	▲ 47.6%
経常利益	25.0	45.7	▲ 45.3%
当期純利益	2.0	10.6	▲ 81.2%

◆ 中間期に計上した投資有価証券評価損の継続も織り込み当期純利益は減少

今回  
予想  
修正額

◆ 外食事業	外部売上高: ▲39億円	営業利益: ▲20.5億円
◆ 食品事業	外部売上高: 修正なし	営業利益: ▲0.5億円
◆ 機内食事業	外部売上高: +5億円	営業利益: +1.5億円
◆ ホテル事業	外部売上高: ▲11億円	営業利益: ▲5.0億円

【億円】

外部売上高

	平成20年度 予想	平成19年度 実績	増減率
外食事業	993.0	1,003.9	▲ 1.1%
食品事業※	33.0	73.8	▲ 55.3%
機内食事業☆	64.0	63.4	+ 0.9%
ホテル事業	110.0	88.7	+ 24.0%
全社・消去	—	—	—
合計	1,200.0	1,229.9	▲ 2.4%

【億円】

営業利益

	平成20年度 予想	平成19年度 実績	増減率
外食事業	5.0	21.4	▲ 76.7%
食品事業※	5.0	6.6	▲ 25.3%
機内食事業☆	11.0	10.9	+ 0.7%
ホテル事業	11.0	12.9	▲ 15.3%
全社・消去	▲10.0	▲10.0	—
合計	22.0	41.9	▲ 47.6%

☆ 福岡ケーターリングサービス(株)は、平成20年7月1日の株式譲受により、連結子会社となる予定です。

※ ロイヤル食品(株)は、平成19年9月26日の第三者割当増資により平成19年第4四半期から持分法適用会社となりました。

## 注意事項

*Fine food is our business for  
the people hospitality cleanliness*

**ROYAL**

1. 本資料に記載している平成20年12月期通期の連結業績予想は、当社グループが現時点までに入手可能な情報から判断して、合理的であるとした一定の条件に基づいたものです。実際の業績は、「天候」「景気動向」等の様々な要因により異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。
2. 本資料に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。

本資料に関する問い合わせ先：

ロイヤルホールディングス株式会社 財務部

電話：03-5707-8873 藤岡 / 鹿又(かのまた)